

探究Ⅰ 特別講義⑥

平成30年7月11日実施

テーマ「プレゼンテーションⅠ」

講師：京都造形芸術大学 事務局長 吉田 大作先生

講義内容

- ・プレゼンテーションとは何か？
- ・プレゼンテーションで、最も重要なこと
- ・プレゼンテーションの3つのキーワード
- ・プレゼンテーションの本質を理解すれば、表現が変わる。

生徒の感想

・私は中学校の時、一度だけプレゼンテーションを経験したことがあります。その時は緊張して全然思ったように喋ることができませんでした。でも、今回の講義を聞いて、きっと準備不足だったんだと思いました。次のプレゼンでは、しっかりと準備して自分の満足できるものにしていきたいと思いました。

・ひとつ見方を変えると、プレゼンテーションはとても楽しいものだなと思いました。相手のことを考えたプレゼンテーションをするのは、とても難しいのですががんばってみようと思いました。

・先生のお話を通して、自分たちのやるべきことが見えてきたような気がして良かったです。私は、先生の話聞くまで、プレゼンテーションを誤解していました。だから、先生のお話を今日聞くことができ、プレゼンテーションについて正しく認識することができたと思います。



探究Ⅰ 特別講義⑥

平成30年7月11日実施

テーマ「プレゼンテーションⅠ」

講師：京都造形芸術大学 事務局長 吉田 大作先生

講義内容

- ・プレゼンテーションとは何か？
- ・プレゼンテーションで、最も重要なこと
- ・プレゼンテーションの3つのキーワード
- ・プレゼンテーションの本質を理解すれば、表現が変わる。

生徒の感想

・発表することだけがプレゼンテーションではなく、相手をどのような気持ちにさせたいということが大事だということが分かりました。プレゼンテーションは準備が大切になるので、情報収集はどのようにするかや何をしらべるかなどをしっかりと調べてプレゼンテーションができるようにしなければいけないと思いました。今回の講義を聞いて、プレゼンテーションがしやすくなりました。

・私は人に伝えることや前で発表することはずっと苦手でした。今日の講義を聞いて、私は上手に発表することを意識していたからだということを知りました。自分のことばかり考えて、相手のことを考えていなかったのだと思います。これからは、相手のことをしっかりと考え、本当にプレゼントをするようにしたいです。

